

ぐんまちゃんも協力し 華やかに啓発活動



● 群馬県言語聴覚士会

「言語聴覚の日」イベント実行委員長
デイサービス もてなし日和ゆのえん
金井 俊輔

平成29年9月9日(土)に「イオンモール高崎」にて「言語聴覚の日」のイベントを開催しました。実行委員ではこの日に向けて6月から準備を開始しました。過去3年にわたりイベントを実施していましたが、今回は日本言語聴覚士協会の協賛ということもあり、今まで出来なかった法被の制作や、ロゴを一新し親しみやすいものに変更出来たり、初めてのイベント会場だったりと、今まで以上に華やかな啓発活動を開催することができました。

今回は「知っていますか？言語聴覚士」と題して、言語聴覚士の認知度調査を目的としたアンケートをメインに、トロミ水試飲コーナーや聴覚援助機器の体験コーナー、相談ブースを設けました。会場には、ご当地ゆるキャラNo.1となったことで全国的にも有名な群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」にも協力していただき、たのしく言語聴覚士の活動をPRしました。

アンケートに参加いただいた方には粗品を、子ども達には「STといえば・・・」の吹き戻しなどをプレゼントしました。さて、認知度調査の結果ですが、100名の方にご協力をいただき、言語聴覚士を「知っている」56名、「知らない」36名、「無回答」8名でした。一見、言語聴覚士が世の中に浸透しているようにも思えますが、「リハビリテーションを知っていますか？」の問いでは「知っている」がほぼ100%であったことを考えると、リハ職の中ではまだまだ知られていないということがわかりました。しかし、知らないからこそ興味を持って説明や体験



イオンモール高崎

に参加して下さった方も多かったように思います。

たくさんの方のご協力をいただき、イベントは来場者1,000名以上と大盛況の中幕を閉じることができました。また、当日は群馬テレビの取材もあり、後日ニュース番組内でイベントの様子が放映されました。

今回は言語聴覚士の認知度調査をメインとしましたが、こうした一般の方を対象とした啓発活動が専門領域への理解や言語聴覚士という仕事への興味関心を深めるきっかけとなるよう、今後も活動を続けていきたいと思えます。また、現在準備段階である「群馬県言語聴覚士会の法人化」を勢いづけるイベントになったのではないかと思います。

目指すは「言語聴覚士、知っています！→100%！」。そのために群馬県言語聴覚士会は活動を続けていきます。



イベントスナップ



ぐんまちゃんと県士会メンバー